

ダイキン名古屋ビルで見学会

JABMEE中部
支部設備女子会

建築設備技術者協会(JABMEE)中部支部(馬瀬英成支部長)の中部支部設備女子会は19日、名古屋市のダイ



キン工業名古屋ビルで第2回見学会を開いた。会員27人が参加し、同ビル内にある省エネルギーシステムのショールーム「Bizプラザ名古屋」を視察した。

見学会に先立ち、藤原永知子運営委員が同会の活動内容を報告。次いで、ダイキンHVACソリューション東海の有田知則社長がいさつし、同社技術工事部技術グループの田島知子さんが施設の概要を紹介した。写真。

Bizプラザ名古屋は新旧の省エネ機器を備え、実運転で更新前と更新後の快適性を比較できるのが特徴。参加者はダイキン関係者の説明を受けながら最新の空調設備などを見て回った。

中 部

ダイキン名古屋ビル 最新空調機器を見学

J A B M E E
中部支部設備女子会

建築設備技術者協会(J A B M E E)の中部支部設備女子会は19日、第2回見学会を名古屋市東区のダイキン名古屋ビル・Bizプラザ名古屋で開いた。写真。会員の女性技術者ら27



人が参加、最新空調機器の省エネや二酸化炭素(CO₂)削減効果を学んだ。

同女子会は16年6月に発足、当初29人だった会員が現在、53人に増え、さまざまな活動を展開している。見学先のダイキン名古屋ビルは、S造5階建て延べ4671平方メートル。1997年の完成だが、空調設備は

随時、最新システムに更新されてきた。同社は、ビルを丸ごとショールームと位置付け、空調設備更新前と更新後の効果を見える化し、見学者に紹介。最新機器の展示も行っている。

参加者は、有田知則ダイキンH V Aソリューション東海社長の歓迎あいさつの後、ビル内を見て回り、最新省エネシステムと従来機器の違いを体感しながら、熱心に質問もしていた。

参加者の一人は「最新機器に触れられた貴重な体験」と話した。

同女子会運営委員を務める藤原工業の藤原永知さんは「女性技術者の資質向上だけでなく、職業として選ばれる建築設備を目指し活動していきたい」と今後の取り組みに意欲を示す。

2017年(平成29年)5月23日<火曜日>

見学会と交 流会を開催

JABMEEの
中部設備女子会

建築設備技術者協会
(JABMEE)の中部
設備女子会は19日、名古屋
市東区のダイキン工業
名古屋ビル1階のBiz
プラザ名古屋で、見学会
と交流会を開催した。写真。

冒頭、同協会中部支部
の馬瀬英成支部長は、



「女子会の活動に対し、
協力は惜しまない」との
考えを示した。また、中
部支部設備女子運営委員
の藤原永知子さんは、

「女性技術者・技能者の
ネットワークを拡大・強
化し、働きやすい職場環
境をつくるための経験値
を増やす。組織だった発
信力で活動を推進し、建
設業界全体の活性化や社
会的地位向上につなげた
い」と語った。

見学会では、ダイキン
工業Bizプラザで、ビル
をまるごとショールー
ム化した、さまざまな最
新空調システムを見学し
た。